

今月のプレゼント



レトルト「舞鶴海自カレー」(みょうこう)と  
みょうこうデフォルメフィギュア

抽選で

3名

舞鶴赤れんがパークの赤れんが3号棟で地域のお土産を販売されている「赤れんがSHOP」から、海上自衛隊舞鶴地方總監部の協力により「pizzeria SLOW」が製作されたレトルトカレー「舞鶴海自カレー」みょうこうと護衛艦みょうこうのデフォルメフィギュアのセットをプレゼント。牛肉の旨味と玉ネギの甘みに加え、乳製品でマイルドに仕上げられたレトルトカレーと、みょうこうを手のひらサイズでデフォルメながらも精密に作られたフィギュアです。明治後期に建設された赤れんがのレトロな雰囲気のある赤れんがSHOPには、他にもたくさんの舞鶴ならではの土産が取りそろえられています。

【提供】赤れんがSHOP（北吸 1039-2（赤れんが3号棟内）、☎66・1035）

あなたの意見や感想を  
聞かせてください

アンケートに答えて  
プレゼントに応募しよう

広報まいづるアンケート

1. 「広報まいづる」の内容の満足度は、次のうちどれですか？  
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
2. 広報まいづる 11月号で興味・関心を持った記事は何ですか？
3. あなたの秋の楽しみ方を教えてください。

応募方法

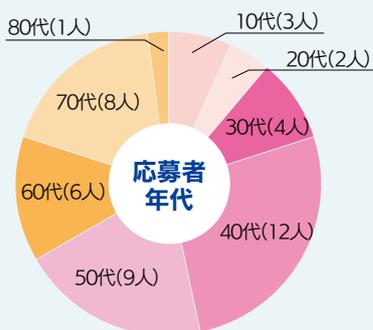
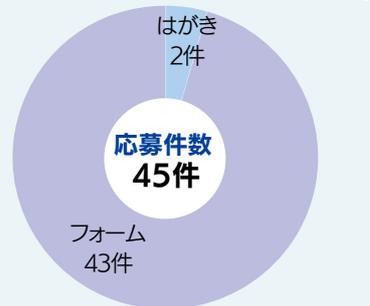
「はがき（〒625-8555（住所不要）舞鶴市役所広報広聴課あて）」か「市ホームページ応募フォーム（右下コードからアクセス可）」で①アンケートの回答 ②住所 ③氏名（ふりがな）④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙や市政への意見などを記入し、11月27日（月）（必着）までに広報広聴課へ。

※応募は1人1回。当選者はアンケートの全てに回答があった人の中から抽選で決定。当選者にのみ通知します  
※いただいた感想や意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります



広報まいづる  
10月号  
読者から  
寄せられた  
声

10月9日時点



10月号の人気記事

- 1位…対談 市長×次世代の語り部（12票）
- 2位…持続可能な医療提供体制の確保に向けて（11票）
- 3位…広げよう子ども食堂の輪（6票）

市長と、引き揚げの史実を語り継ぐ活動を行う次世代の語り部の対談記事が1位を獲得しました。「語り部として活動する人がいるからこそ、舞鶴は引き揚げのまちとして、昔も今もこれからも受け継がれていくんだと改めて感じた」「語り継ぐことは大切だと思う。全舞鶴市民がその意識を持てるようになれば良いと思う」などといったコメントがありました。

2位の記事には「今後、医療機関にお世話になる機会が増えると思うので、安定した医療が充実、提供され続けられることを願う」「都会に行かずとも、舞鶴でロボット手術が受けられることをうれしく思う」「舞鶴に大きな病院が4つもあり、人材や資金が分散されているのは持続可能とは思えない」などのコメントがありました。

10月号広報アンケート

- 語り部の存在を知っていましたか？また次の世代に引き揚げの史実を伝えるためには、何が必要だと思いますか？

回答者のうち、約56%の人が語り部の存在を知っていました。次の世代に引き揚げの史実を伝えるためには◇小学生などの小さい頃から引き揚げの勉強をする◇とにかく発信し続ける◇引き揚げられてきた人の中には有名人もいるので、そうした人に関する展示をして興味を持ってもらう◇漫画や実写化する◇デジタル、ネットコンテンツを充実させる◇語り部の活動を市内外に、今まで以上に広げていく◇引揚記念館は市街地から少し離れているので、出張教室やイベントを行う◇音楽や食とのコラボで足を運んでもらう機会を増やす などさまざまな提案をいただきました。いただいた意見も参考に、今後も引き揚げの史実を後世に継承し、恒久平和へのメッセージを発信していきます。 《広報広聴課》